

## 履修単位様式

科目名	機械製図	英語科目名	Mechanical Drawing
開講年度・学期	平成27年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科2年
授業形態	実習・講義	必修 or 選択	選択
単位数	2単位	単位種類	履修単位30h
担当教員	藤井敬士	居室（もしくは所属）	機械棟1階
電話	内線209	E-mail	Hiroshi.fujii@oyama-ct.ac.jp
授業の到達目標	授業到達目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
1. 日本工業規格(JIS)に基づいた製図ができること。	④		
2. 図面から実物がイメージできるとともに、記号の意味が理解できること。	④		
3. 加工・組立を考え、図面での寸法指示ができること。	④		
4. 簡単な計算を行って、与えられた条件の機械要素の製図ができること。	④		
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1～4：講義と実習を通し、試験および全課題の提出を前提に、その内容で60%以上の成績で達成とする。			
評価方法			
講義への出席を前提として、課題の提出状況(50%)と、内容(20%)、定期試験成績(30%)で評価する。			
授業内容			
<p>図面は工業上の共通言語といえる。 従って技術者にとって、図面に関する知識と図面を作成する能力を身につける事は極めて重要である。 図面を作成する事を製図といい、機械製図は機械に関する製図で、機械を製作するためには製作図が作成される。 本講では図面を繰り返し書く事で機械製図の基礎を身につけると共に、製作図の意味と役割を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の製図に先立って講義を行い、機械要素や課題について説明する。その後、製図の実習に入る。 正確な図面を、明りょうに、指定された期限までに提出することを課す。</li> <li>・第一学年で学んだ「機械製図」を基礎にして、機械要素のうち、ねじ、軸継手、軸受、歯車などに関するテーマを選び、正面図・平面図・側面図などを製作図として製図する。</li> <li>・製作図には、組み立て図と部品図があることと、それぞれの役割があることを学ぶ。</li> </ul>			
キーワード	製図, 機械製図, 製作図, 機械要素		
教科書	「機械製図」実教出版		
参考書			
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	機械製図、工作実習		
現学年の関連科目	工作実習、機械工作法		
次年度以降の関連科目	機械設計製図 I		
連絡事項			
前期末、後期末2回の定期試験を行う。			
シラバス作成年月日	平成27年2月19日		